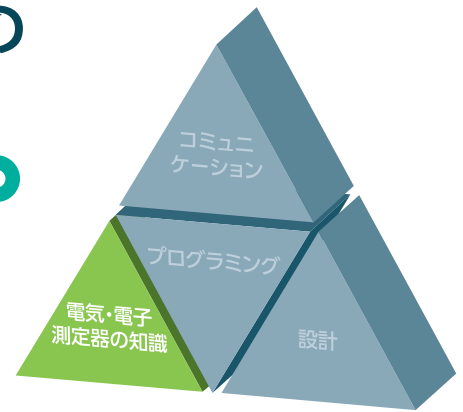


企業が求める計測システムエンジニアの育成に適した教育プログラム

MSEP エムセツプ

計測システムエンジニア育成プログラム



業界変化の早い昨今のVUCA時代、開発の現場でも学び続ける人材が求められています。そして日々進化するグローバルビジネスの現場でトレーサビリティの観点からも計測/計量の重要性が問われるようになりました。エムセツプ(MSEP)とは【Measurement System Engineer Program】の略で企業が求める計測/計量の内容をはじめ、IoT化やAI化、DX化といった最先端技術に必須のプログラミング内容も学ぶことが出来る能力開発プログラムです。エンジニアの方のスキルアップやビジネス職の非エンジニアの方まで、必要に応じて選べる4つのコースでの学びが、新たな新たなビジネスアイデアの種となり、成功への足がかりとなります。

計測に必要な電気・電子の知識コース

本コースは、計測システムエンジニアの基本的なスキルのひとつである、「お客様の目的に合わせた正しい計測」を行ううえで必要となる、電気・電子の知識が得られるコースです。一般的な電子回路や電子基板の設計・製作をするための知識ではなく、計測におけるセンサー・測定器の使い方、計測システムに付き物のノイズに対処する方法や、絶縁・インピーダンスなど測定・制御に関連する知識の会得を目的としたコースとなります。



計測に必要な電気・電子の知識コース全11冊
教材収納ボックスバッグ

計測システムエンジニア育成プログラム

これからの計測システムエンジニアに必要なスキルを複合的に活用する課題型教育を実践

従来の教育では、基本スキルを学ぶことができても、それらを活用するスキルを学ぶことは実践でしかできませんでした。エムセツプではペリテックの4000件のインテグレーション実績から、4つのスキルを複合的に活用する課題を抽出し、それらを解決する機会を与えることで、エンジニアの早期戦力化を目指します。

MSEP(エムセツプ)の教材は、計測・試験・制御システムに関する

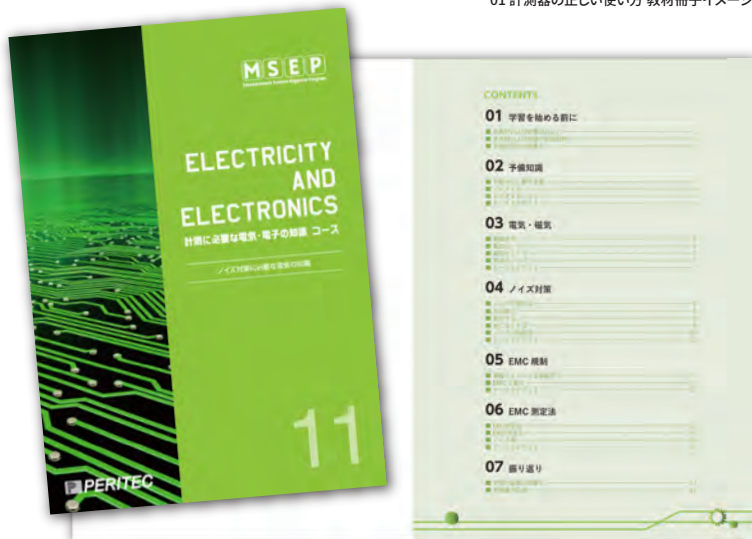
膨大な知識から、実務において重要なテーマだけに絞り体系化した、弊社オリジナルのテキストです。現場対応できる知識のエッセンスを凝縮したテキストに、講義で得た知識・気づきを足していただくことで、エンジニアひとりひとりの実務バイブルとしてご利用いただけます。また、日進月歩の技術革新にキャッチアップする改版のスピードも特長です。

計測に必要な電気・電子の知識 コース 全11冊

- 01 計測器の正しい使い方
- 02 電圧・電流測定に必要な電気の知識
- 03 温度測定に必要な電気の知識
- 04 油圧・空圧測定に必要な電気の知識
- 05 トルクや角度測定に必要な電気の知識
- 06 抵抗測定に必要な電気の知識
- 07 高電圧・微小電圧測定に必要な電気の知識
- 08 大電流・微小電流測定に必要な電気の知識
- 09 測定経路切替に必要な電気の知識
- 10 通信や高周波の測定に必要な電気の知識
- 11 ノイズ対策に必要な電気の知識




01 計測器の正しい使い方 教材冊子イメージ




11 ノイズ対策に必要な電気の知識 教材冊子イメージ

講師

計測に必要な電気・電子の知識コース
計測器やノイズに関するスペシャリスト 蔦ヶ谷 洋
計測器や試験機の開発を経て、
EMCの評価技術の向上に取り組む。
iNARTE EMC Engineer資格の保有者。



詳しくは製造技術データベースサイト「イプロス製造業」
IPROS 製造業 をご覧ください



株式会社ペリテック
ホームページ




株式会社ペリテック

2019.09.00

本社 群馬県高崎市片岡町1-17-2

開発センター 群馬県高崎市片岡町1-6-21

ホームページ <https://www.peritec.co.jp>

お問い合わせは

✉ peritec@mail.peritec.co.jp

☎ 027-328-6970